

6月の園だより

令和5年5月31日
下笠保育園

じめじめした梅雨空が広がり、室内で過ごすことが多くなる季節です。梅雨期の雨も子ども達には楽しいようです。カエル・カタツムリ・だんご虫等の小動物に触れ、その生態に興味や関心を示します。生き物を可愛がり、飼育しながら、生命の大切さをわかって欲しいと思います。また、梅雨の雨間は、戸外で思いっきり遊びたいと思います。

さて、入園当初の緊張感もほぐれ、子ども達の表情は一段と輝いています。集団生活の楽しさや喜びを感じ、友だちと仲良く一緒に遊べるようになりました。時折トラブルが生じることもありますが、子どもの自己主張と他者を思いやる、受容する感情を育くむ貴重な経験であり、大切にしたいと思います。

子ども達の気持ちを大切にしつつ、心身のバランスをとり、安定した生活ができるよう温かく見守っていきたく思います。加えて、梅雨時は体調を崩しやすいため、衣服の調節や手洗い等、衛生面や安全に特に気を配りながら保育していきたいと思います。



【今月の目標】
【養護】 梅雨期の衛生管理に留意する。
【教育】 身近な小動物に関心を持ち親しむ。

I. 6月の行事予定、誕生日おめでとう、新しいお友達

行事予定		誕生日おめでとう	
1日(木)	衣替え	《ももぐみ》	
6日(火)	眼科検診、田植え見学(空組)		くん
9日(金)	避難訓練、親子徒歩登園 子育てサークル「ふれんず」		さん
13日(火)	お茶会(空組)	《あかぐみ》	
16日(金)	描画教室(空組)		くん
18日(日)	父の日	《きいぐみ》	
20日(火)	誕生会		くん
21日(水)	体力向上教室(空組)、園小交流会(空組)		さん
22日(木)	身体測定(3歳未満児)、歯科検診、英会話(空組)		くん
23日(金)	身体測定(3歳以上児) 子育てサークル「ふれんず」	《あおぐみ》	
29日(木)	子育てセミナー(養老町地域子育て支援センター)		さん
【7月の行事予定】		《そらぐみ》	
3日(月)	プール開き		さん
※・・・の標記は保護者の参加を伴う行事です。			

II. 保護者の方々へのお知らせ・お願い

(1) 食中毒に注意願います。作る人も、食べる人も予防の基本『手洗い』を忘れずに！

気温と湿度が上がるこれからの季節は、食中毒に要注意です。冷蔵庫を過信せず、食品はよく加熱して、

冷ましてから入れるなど、食品の取扱・管理にも気をつけましょう。また、サルモネラ、腸炎ビブリオ等、細菌性の病原菌が繁殖しやすくなる季節でもあり、下痢、激しい嘔吐、高熱、脱水症状が見られるときは、すぐに医師の治療を受けましょう。

園では、外遊びやトイレ後の手洗い、食前やおやつ前の手洗い・消毒の徹底を図っています。また、給食に関する衛生管理は、徹底した食材管理、加熱温度管理、調理済み食品の温度管理、包丁・まな板殺菌庫等による調理道具や食器の衛生管理も徹底して行っています。

(2) アタマジラミに注意願います。

じめじめした中に蒸し暑さが加わり、子ども達のかく汗の量も多くなってきました。体は勿論、頭の中まで汗をかいています。毎日の入浴・洗髪で清潔に過ごし、アタマジラミの蔓延を防ぎましょう。

(3) 歯の衛生週間

6月4日(日)～6月10日(土)は、歯と口の健康週間です。虫歯予防のためには、歯磨きの習慣が大切です。特に、乳歯は虫歯になりやすく進行も早いといわれています。朝、食後、就寝前の歯磨き習慣がつくよう声をかけてあげてください。仕上げ磨きをしてあげると、保護者の方とのスキンシップにもなりますね。

(4) 歯科検診・眼科検診を行います。

眼科検診を6月6日(火)13時から、歯科検診を6月22日(木)9時半から、行います。結果は、後日、各自に連絡します。

(5) 水分補給について

子ども達が汗をかき日も増えてきました。遊びに夢中になっていると、思いがけず脱水症状を起こしてしまうことがあります。子どもは、水分不足に気づかなかったり、伝えられなかつたりすることもあります。園でも、午前・午後にお茶をたっぷり飲めるよう、水分補給に配慮しています。

III. 活動報告 トピックス「保育園での給食」

毎日子どもたちと一緒に給食を食べていると「この葉っぱは何?」「このお肉は何のお肉?」と食べ物に興味を持ってくれてうれしいです。暑い夏を元気に乗り越えられるよう主食・主菜等、バランスよく摂ってほしいと思います。

またこれからの季節は気温の上昇に伴って食中毒が起こりやすくなります。調理室では食品、調理器具の衛生管理を徹底して食中毒予防に努めます。ご家庭におかれましても心がけ願います。(栄養士・調理師 堀田)



IV. 健康メモ 「梅雨期の健康・衛生管理」および「とびひ」について

①「梅雨期の健康管理・衛生管理」に関する6つの項目。常に心がけてください。

- ①石鹸で手を洗っていますか?
- ②毎日お風呂に入っていますか?
- ③髪の毛を清潔にしていますか?
- ④耳垢はたまっていますか?
- ⑤爪は短く切っていますか?
- ⑥晴れた日に布団を干していますか?

②「とびひ」について

とびひは、初夏から夏にかけて子供に多い皮膚病です。あせもや湿疹、虫刺され等をかきむしったところに、ブドウ球菌や溶連菌等が入り込んで炎症を起こし、かゆみのある水泡やかさぶたをつくります。そこをかき壊すと、まるで「飛び火」のように全身に広がります。感染力が強いため早めに小児科や皮膚科を受診して下さい。とびひを全身に広げないためには、水泡をかきこわさない、汚い手で湿疹や虫刺されをかきむしらないことが大切です。日頃から、手洗いをよくして、爪を短く切りましょう。